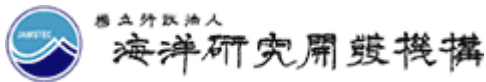


プレスリリース



2014年 4月 25日
独立行政法人海洋研究開発機構

「第9回 海と地球の研究所セミナー」の開催について

独立行政法人海洋研究開発機構（理事長 平 朝彦）は、当機構の活動や最新の研究成果を親しみやすい内容で広く一般に紹介し、海洋地球科学研究への理解と関心を高めていただくことを目的として、「第9回 海と地球の研究所セミナー」を下記の通り開催いたします。

今回は、札幌市青少年科学館との共催にて「遠くて身近な北極を探る！－地球温暖化がもたらす北の海の急激な変化－」をテーマに、いま北極でなにが起きているのか、それが日本の気候にどのような影響を及ぼすのか等についてわかりやすく紹介します。

また、セミナーの翌日には、子供向けイベントコーナー「キッズ・サイエンス・パーク」を開催し、子供向けおはなし会、実験教室等を行います。

記

1. 日時： 平成26年5月31日（土） 13:30～16:30（受付開始13:00）
2. 場所： 札幌市青少年科学館（[別紙1](#)参照）
3. 入場料： 無料
4. 内容： [別紙2](#)参照
5. 主催： 独立行政法人海洋研究開発機構、札幌市青少年科学館
6. 後援： 文部科学省（予定）
7. 対象及び定員：中学生～一般、200名
8. 申込： （一般の方）
事前登録制。「10.申込方法」にて事前登録をお願いいたします。
（報道関係の方）
会場スペースの関係上、事前に人数、テレビカメラの有無などについて、メール等でお知らせください。

取材申込： 海洋研究開発機構 広報部 報道課

Tel：046-867-9198 FAX：046-867-9195

E-mail：press@jamstec.go.jp

9. 子供向けイベントコーナー「キッズ・サイエンス・パーク」

- ・日時：平成26年6月1日（日） 【展示会場】10:00～16:00
【プラネタリウム】18:30～19:00（18:00開場）
- ・対象及び定員：小・中学生～一般、プラネタリウム200名（展示会場は定員なし。）
- ・申込：プラネタリウムのみ「10.申込方法」にて事前登録をお願いいたします。
中学生以下の方は親子でご参加ください。一般の方の参加も可能です。
プラネタリウム以外のイベントは事前登録不要です。

10. 申込方法：下記のいずれかの方法にて事前登録をお願いいたします。

- はがき／メール／FAXで応募

参加者全員の氏名／連絡先（電話番号）を記入し、以下の送付先までお送りください。

【往復はがき】〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目2-20

札幌市青少年科学館

「海と地球の研究所セミナー」係宛 または

「プラネタリウムでみる深海」係宛

【メール】 tenji@ssc.slp.or.jp 【FAX】011-894-5445

- 札幌市青少年科学館内の応募用紙からもお申し込み頂けます。

11. 締切：5月21日（水）必着 ※定員になり次第、締切といたします。

※締め切り後もお席に余裕があれば先着順に受け付け致します。

別紙1

会場地図

- 13:30～13:40 開会の辞
- 13:40～14:00 「JAMSTECと海の観測・地球環境の研究」
深澤 理郎（執行役）
- 14:00～14:40 「北極海ってどんな海？ どうやって観測するの？」
菊地 隆（地球環境観測研究開発センター 北極域環境・気候研究グループ）
- 14:40～15:20 「北極海のプランクトン～生き物たちが教えてくれること」
木元 克典（地球環境観測研究開発センター 海洋生態系動態変動研究グループ）
- 15:20～15:40 休憩
- 15:40～16:20 「北極が日本の冬の寒さに及ぼす影響
－冬将軍のふるさとを突き止めた！－」
堀 正岳（地球環境観測研究開発センター 北極域環境・気候研究グループ）
- 16:20～16:30 閉会の辞

●キッズ・サイエンス・パーク

平成26年6月1日（日） 10:00～16:00、18:30～19:00

【展示会場】

- 10:00～10:30 おはなし会「出張！海洋教室」
- 10:30～11:30 工作教室「深海生物 レプリカづくり」
- 11:30～12:00 実験教室「深海水圧大実験！！～水と空気のすごい力～」
- 13:30～14:00 おはなし会「船での生活をのぞいてみよう！」
- 14:00～14:30 実験教室「海流実験－地球をめぐる巨大な流れ－」
- 14:30～15:30 工作教室「深海生物 レプリカづくり」
- 15:30～16:00 実験教室「深海水圧大実験！！～水と空気のすごい力～」

【プラネタリウム】

- 18:00～18:30 受付開始
- 18:30～19:00 プラネタリウムでみる「しんかい6500」とふしぎな深海の世界

お問い合わせ先：

独立行政法人海洋研究開発機構

（本セミナーについて）

広報部 広報課長 廣瀬 重之

（報道担当）

広報部 報道課長 菊地 一成